# 長中だより

### 明るく、仲良く、元気よ 第12号

令和4年 3月1日(火)

学校教育目標:個の能力を伸ばし、自立して社会の形成者となるための資質を養う教育の推進

#### 「アスリートから学ぶ人間に必要な力」~明るく・仲良く・元気よく~

校長 雨 澤 啓 司

2月も終わりを迎えたとはいえ、降雪の多さや低気温にまだまだ春の気配が感じられないこの頃です。学校の1年も、あとひと月ほどで終わりを迎えようとしています。新型コロナウイルス感染症も新種の変異株(オミクロン株等)の出現により、収束の兆しも依然として見えない状況にあります。学校としては、これまで同様の感染防止対策を徹底し、生徒の命を守ることを最優先に考え、可能な限りの教育活動を行います。保護者の皆様のご理解・ご協力を引き続き宜しくお願いいたします。

さて、連日テレビ等で放映されていた2022北京オリンピック・パラリンピック(パラリンピックは3月4日から開幕)のうち、オリンピックが2月20日で閉会式を迎え、17日間に渡る熱戦に一区切りがつきました。私も一人の視聴者、また、日本選手の応援者として、テレビ観戦をしていました。選手には大きな期待を寄せ、メダルの獲得に関心が高まるのは仕方がないことですが、「オリンピックに出場すること」それ自体が素晴らしいことであることを再認識しました。また、オリンピックの理想を代表する有名な言葉に「オリンピックで重要なことは、勝利することより、むしろ参加することであろう。」という言葉があります。この言葉は、やがて「人生にとって大切なことは成功することではなく、努力する事である。」と言う表現でも使われるようになったそうです。辛い練習の日々を積み重ね、緊張する本番の舞台に立ち、自分の持てる力を全て出し切ることは、並大抵のことではありません。

北海道出身の選手たちも、スキージャンプ・スケート・カーリング等で大活躍しました。その中でも、私は個人的に「カーリング」の選手たちから多くのことを学びました。皆さんも印象深いと思いますが、テレビ画面から届けられるロコ・ソラーレ4人のアスリートが放つ「笑顔」「笑い」「コミュニケーション」「元気良さ」「チームワーク」等々。ピンチでも笑顔を絶やさない姿、仲間の失敗も肯定的に温かく包み込む広い心と言葉がけには、彼女たち一人一人が持つ「人間性」が満ちあふれていました。

本校では、私が昨年4月から言い続けている合い言葉「明るく・仲良く・元気よく」をこの4人のアスリートは、カーリングを通して表現してくれているような気持ちになりました。さらに彼女たち4人は、勝利後のインタビューで必ず「支えてくれた方々への感謝の気持ち」を口にしています。また、自分の仲間(チーム)を「心から誇りに思う」とも話し、仲の良さとお互いを心から信頼する姿が伝わってきます。「辛いときこそ笑顔」なんて、なかなかできることではないですが、ロコ・ソラーレの4人にはこの「ポジティブさ」と「前向きな」気持ちが勝利を導く原動力になったと思います。どんな逆境にも、情熱を持ち続け、心折れずに、歩みを止めない逞しい人間に成長することを願ってやみません。

#### 令和4年度に向けて

令和 3 年度を振り返り、学校には様々な成果と課題がありました。今年度もコロナ禍に翻弄された 1 年でしたが、昨年度と違って「前向き」な一年であったと考えています。年度の初めからGIGA スクール構想による、一人 1 台タブレットの導入、短期間で活用が進みました。また、体育大会や学校祭も With コロナでの運営でしたが一定の成果を収めることができました。このような一年を次の一年につないでいくために様々な対策を考えています。一部をご紹介します。

#### 学習

本校喫緊の課題が「学力向上」です。学校評価アンケートでも「長万部の生徒たちに合った底上げの学習支援に力を入れてほしい」という意見がありました。また、生徒からは「スキルアッププロジェクトの頻度を増やしてほしい」という要望も出ていました。



R4年度も生徒に合わせた授業改善の継続、 そして「OSS」を廃止し、今年度から始動した 「スキルアッププロジェクト」に一本化を図り ます。内容は基礎の定着だけではなく、生徒が自 分自身で課題を解決する力、「学び方」を学ぶ機 会とします。

#### 建結

生活面では、授業中に周りを考えずに騒いでしまう、通行の妨げになるような場所に大人数が集まってしまうなど、なぜいけないのか、どうすれば最良なのかを根本から考えずに失敗をしてしまうケースもありました。

教職員からは「教育相談」の成果を実感する反省もありました。相談相手を選択する 工夫も生徒には好評でした。



R3年度から「自分で考え、判断する力を身に付けさせる」という方針で指導を行っています。R4年度も継続します。ルールを無視する意味ではありませんが、なぜダメなのか、様々な視点で考え、判断することを促していきます。究極の理想は「校則ゼロ」でも不都合のない学校生活です。

定期的な教育相談だけではなく、随時必要に応じた面談等で心に寄り添っていきます。

R3年度は保護者や地域の方々のご協力で「次年度につながる成果と課題」を得ることができました。長万部中学校は「職員全員体制」を今後も継続して「誠実」に生徒たちを支えていきます。しかし私たちだけでなく、皆様のお力添えがあって、学校が動くことも理解しています。「謙虚」に着実に進んでいきたいと考えています。

## 3月0哥定

- 2日(水)会議日 午前授業給食有り
- 3日(木)公立高校学力検査 5h日課 新入生説明会・体験入学
- 4日(金)公立高校面接日 午前日課 給食有り
- 7日(月)3h授業 給食有り
- 8日(火) スキルアッププロジェクト 3h授業 給食有り
- 9日(水)会議日 3h授業 給食有り
- 10日(木)3h授業 給食有り
- 11日(金) 3h授業 給食有り
- 13日(日) ジョイントコンサート

- 14日(月) 3h授業 給食有り
- 15日(火)卒業証書授与式
- 16日(水)公立高校合格発表
- 17日(木) 3h授業 給食なし
- 18日(金) 3h授業 給食なし
- 21日(月) 春分の日
- 22日(火) 3h授業 給食なし
- 23日(水)会議日 3h授業 給食なし
- 24日(木)修了式・離任式 3h授業 給食なし
- 25日(金) 春季休業(~4/5)